

# 2016 全日本プッシュスケルトン選手権大会

## 大会要項

1. 期 日 平成28年8月7日（日）
2. 場 所 スパイラル プッシュトレーニング場（長野市中曾根 3700 番地 TEL026-239-3077）
3. 主 催 公益社団法人 日本ボブスレー・リュージュ・スケルトン連盟
4. 主 管 長野県ボブスレー・リュージュ・スケルトン連盟

### 5. 実施要項

#### (1) 実施種目

- ・男子の部
- ・女子の部

\*一人2本の滑走を行い、その合計タイムによって順位を決定する。（但し、天候等の状況により1本のみの滑走によって順位を決定する場合がある。）

#### (2) 参加資格

各連盟は、選手選考にあたり、本大会における参加資格（以下の項目）を満たす選手を、責任を持って選考し申し込むこと。（選手からの申込は受けない。）

- ・日本連盟から選手証が発行されていること。（選手証のない選手を出場させたい場合は、参加申込締切日までに必ず大会主催者（事務局）に許可を求めること。参加の可否については後日事務局より通知する。）
- ・プッシュボブスレー選手権大会との重複エントリーは可とするが、大会ごとに資格を満たし、参加費を支払っていること。
- ・傷害保険へ加入していること。（大会当日が保険対象日であるか確認のこと。）
- ・未成年者の出場は、保護者の承諾書を添付すること。
- ・競技会は、公式トレーニングを1本以上行っていなければ参加出来ない。（何等かの不可抗力的事情により公式トレーニングに参加出来ない場合は主催者に連絡を取り指示を仰ぐこと。）

#### (3) 申込方法、参加料

- ・各連盟は本要項に従って選手選考を行い、別添申込書により8月2日（火）PM3:00までに参加料を添えて申し込むこと。（選手からの直接の参加申込は受けない。また、上記期日までの申込みにおける参加料の支払いも上記期限厳守のこと。）

参加申し込み先 長野県ボブスレー・リュージュ・スケルトン連盟事務局

〒380-8524 長野市県町 524 番地 ー北野建設(株)内ー

TEL : (026)252-7670 FAX : (026)252-7671

E-Mail : bobluga@valley.ne.jp

参加料振込み先 公益社団法人 日本ボブスレー・リュージュ・スケルトン連盟

八十二銀行 本店営業部 普通口座 1177198

- ・参加料：一人1,500円
- ・締切日以降、大会当日の受付終了時刻（8時50分）まで参加申し込みは認めるが、参加料は上記参加料の2倍とする。受付終了時刻以降の申込みは認めない。（上記締切日以降の参加料振込は、締切日以降の参加申込みとみなし、参加料は2倍の金額とするので注意すること。）

- ・いかなる理由においても参加料の返却はおこなわない。  
(参加料が未納の状態でも大会参加をキャンセルした場合でも、参加料は納付しなければいけない。)
- ・参加申し込みを行った者の参加料は、各連盟で責任をもって納付すること。

(4) 日程

- ・ 8月7日(日)
 

8:30~	8:50	受付(受付は各連盟代表者が行うこと。)
9:00~	9:10	開会式
9:10~	9:15	公式トレーニングドロウ
9:25~	10:30	公式トレーニング(2本)
10:30~	10:35	競技会ドロウ
10:50~	11:30	競技会(1本目)
11:30~	11:45	ブレイクタイム(15分間)
11:45~	12:25	競技会(2本目)
12:35~		表彰式

\* 競技の進行状況により日程が変更することがあるので、会場でのアナウンスに留意すること。

(5) スタート順

- ・各滑走とも、女子の部、男子の部の順にスタートを行う。
- ・トレーニングのスタート順は、1本目の滑走前にドロウを行い、2本ともドロウにより決定したスタートナンバー順とする。
- ・競技の1本目のスタート順は、滑走前にドロウを行い、決定する。
- ・競技の2本目のスタート順は、男女部門ごと1本目のタイムの下位順とする。

(6) 表彰

- ・男子の部、女子の部とも 1位~3位

(7) 計時システム

- ・スパイラル所有の計測システムを使用し、1/100秒まで計測

(8) 大会ルール

- ・大会運営は、IBSFの競技規則を原則とし、その趣旨を尊重する。
- ・タイム計測は、スタート板より15m先に最初のフォトセルを設置し、その後50mを計測する。
- ・選手は、スタートの合図後30秒以内にスタートのフォトセルを切らなければならない。
- ・選手が使用できる靴は、以下のとおりとする。

① ピンの長さが7mm以内、直径2mm以内で、ピン数が片足8本までのスパイクシューズ  
(上記の数値の範囲内であればアダプターを使用してもよい。)

② IBSF公認のスケルトン競技用シューズ

- ・そりは、大会主催者が指定するプッシュトレーニング用のそりを使用する。
- ・その他、IBSF競技規則による対応ができないものは、審判長の判断により決定する。
- ・いかなる理由においてもルール違反をした者は、審判長の判断に従うこと。

(9) その他

- ・本大会で生じた事故、選手の怪我等については大会主催者の過失によるものを除き、各選手の責任により処置するものとする。
- ・受付時間前に各自の責任において十分にウォーミングアップをすること。(ケガ等の防止のため)

6. 問い合わせ

全ての問い合わせについては、各連盟代表者が取りまとめ、長野県連盟までお問い合わせ下さい。

《長野県ボブスレー・リュージュ・スケルトン連盟》

T E L 026-252-7670 E-mail [bobluge@valley.ne.jp](mailto:bobluge@valley.ne.jp)

# 2016 全日本プッシュスケルトン選手権大会

## 参 加 申 込 書

【スケルトン男子】（記入欄が足りない場合は、コピーすること）

	氏 名	年 齢	職 業	会社・学校名(学年・教員・職員の記載)
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				

【スケルトン女子】（記入欄が足りない場合は、コピーすること）

	氏 名	年 齢	職 業	会社・学校名(学年・教員・職員の記載)
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				

連盟名 \_\_\_\_\_

連絡先(携帯 \_\_\_\_\_ )  
 推薦責任者名 \_\_\_\_\_ 印